

科目名	英語 1		
授業形態	演習	学年	1
開講時期	2022 年度 前期	単位数	2
担当教員	若林 達司		
内容および計画	<p>教養基礎科目における英語科目の設計について</p> <p>会津大学短期大学部教養基礎科目の国際コミュニケーションカテゴリーには、英会話やフランス語の他に英語科目が4つ設置されています。まずはそれらの内容の違いを理解した上で英語科目の履修計画を立ててください。</p> <p>「英語Ⅰ」はリーディングスキルを修得するための授業です。簡単に言えば文章読解ですが、単語や熟語の意味を調べ、文の意味を和訳するという英語文章の基礎的作業に留まりません。キーセンテンスを軸にした段落の内容を掴んだり、接続詞マーカールを見抜いたり、事実と意見の部分を分けて理解するなど大学以上で求められる知的な読解術を学びます。</p> <p>「英語Ⅱ」は発展的な文法の授業です。高校や受験で勉強した文法の知識をもとに、精確かつスピーディーな英文解釈ができることを目指して英語の文の構造を理解します。</p> <p>「英語Ⅲ」はリスニングトレーニングを行うための授業です。リスニングの基礎になる発音練習も同時に行いつつ、英語独特の聞き取りにくさを理解します。</p> <p>「英語Ⅳ」は発音練習に特化した授業という位置づけです。学生は英語発音の基本である子音と母音のメカニズムを知り、さらに発展的に音声の脱落や短縮などの日常的に用いられる発音方法を学びます。</p> <p>英語Ⅰ リーディングスキルの修得</p> <p>これまでみなさんは文章に飲み込まれてしまっていたのではないのでしょうか。</p> <p>リーディングスキルとは漫然と文章を読むのではなく、目の前にした文章に対して筆者の意図を読み取り、中心概念を掴み、段落構成を理解し、さらに読者が積極的な意見を構築するための一連の作業です。</p> <p>この授業では CEFR B2 レベルのリーディングスキル修得を目指した専門のテキストを使用します。高校までに修得した文法力、単語力を最大に駆使できる内容です。</p>		
1	topic Sentence 及び supporting Sentence を見抜く (1) －段落の main idea 及び supporting idea を読み込む		
2	topic Sentence 及び supporting Sentence を見抜く (2) －段落の要約を作成する		
3	discourse marker に注目した読解 (1) －contrastive (対比)、 inferential (推論)、 ordering (順序)、 cause/effect (原因・結果) 文章中に用いられる上記のような展開を示すマーカール (特殊用語) の役割を学びます。		
4	discourse marker に注目した読解 (2) －conjunction and conjunctive adverbs (接続詞及び接続詞句) 文章を展開する上で欠かせない接続詞について学びます		
5	fact or opinion (1) －文章中の事実と意見を分けて読み込むことを学ぶ		
6	fact or opinion (2) －形容詞や副詞に注目して筆者の意見・主観の部分を見抜くことを学びます		
7	summarizing 要約を作成する (1) －これまでの授業で学んだこと (段落内の文章構成、マーカール、事実と意見の峻別) をベースに要約文の作		

	成方法を学びます
8	summarizing 要約を作成する (2) - キーワードを拾い出して要約を作成する方法を学びます
9	author's purpose and tone (1) 筆者の意図を読み取る - たとえば次のような筆者の意図を読み取ります 1 to provide the reader with information 2 to argue a point 3 to make the reader laugh これらの前提となる意図を誤らない読解を学びます
10	author's purpose and tone (2) - 文章を書く筆者はたとえば次のような調子や傾向、書き方を見せることがあります 1 objective 客観的な書き方 2 favorable 好意的な書き方 3 skeptical 懐疑的な書き方 こうした筆者の意図を読み取ることを学びます
11	making inferences (1) - 文章を読み、そこから推察を行う。あるいはそこから得られる結論を導くことを学ぶ
12	making inferences (2) - 前課で学んだことを応用し、推論や結論を得るために一定の背景知識を動員することを学びます
13	critical reading (1) - critical reading は批判的読解という意味になりますが、これは文章を「批判」することではありません。ここでは分析的及び解析的な読解を学びます。
14	critical reading (2) - 本課では reading skill 修得のための仕上げとして、文章を分析し自らの知識を加えて積極的、主体的な意見構成をすることを学びます
15	授業のまとめ - reading skill から次のステップへ：critical thinking、critical writing につなげることの重要性

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
Success with Reading	Maiko Ikeda	成美堂	978-4-7919-7223-4	2021

参考書	特に指定しません	
成績評価		
	評価方法	割合(%)
定期試験		80
課題		20
学習到達目標	授業内容に沿って以下の目標を立てます 1 topic sentence 及び supporting sentence が把握できる 2 接続詞等のマーカーを見抜いた読解ができる 3 事実と意見の部分を峻別して読解できる 4 パラグラフ毎の要約文が作成できる 5 筆者の意図を探りながら読解できる 6 文章を読み、自らの推論・結論を導くことができる 7 分析的、客観的な読解ができる 8 読解した文章をもとに自らの意見が述べられる	
先修条件	特にありません。 「英語Ⅰ」は前期のみ設定、「英語Ⅱ」、「英語Ⅲ」、「英語Ⅳ」は後期のみを設定しています。各学科の卒業要件に沿って必要な単位数を確保できるように時間割の編成をしてください。	
実務経験		
その他	学生はインターネットをはじめとしたメディアを利用して様々な方法で問題解決に臨んでください。	